

♪霧島の山 ふもとは広く 豊けき里に集うもの♪



久保会長

平成十六年度小林高等学校同窓会総会は八月十四日(土)小林市のウェディングホール天守閣で行われた。



田代校長

久保和彦会長が「例年の霧島会総会が行なわれることを大変うれしく思い、各地区同窓会との連携強化に努めるべく、全



桜萩会 永迫氏

国統一紙・小林高等学校同窓会だより『立志鍛錬』を年二回発行しており、既に第三号を発行し全国の同窓生に喜んでいただ

# 立志鍛錬

宮崎県立小林高等学校(宮崎県立小林高等女学校)宮崎県立小林中学校 同窓会 (発行責任者) 久保和彦 (事務局) 同窓会だより編集委員会 〒886-8505 小林市大字真方121(小林高等学校内) TEL(0984)23-4164

## 百周年に向け同窓会会館建設を



左から大脇先生、肥後先生、三輪先生

「来年、同窓会が進むべき方向性を十分に考え充実した組織づくりと活動を行ないたいと思います」と挨拶された。つづいて、来賓挨拶をされた、田代



外山先生

また、元小林高等学校校長で現高原町教育長である外山方園先生を迎え、「小林高校の今昔と小林高校に期待するもの」と題した記念講演があった。赴任当時の突然の駅伝部顧問就任、「駅伝優勝三年計画を立て、それに立ち向かう私と生徒そして、家内との奮闘」など

## 33期幹事学年、百名集う!

このあと、新年度の事業報告、決算、事業計画、予算を審議した。また、「全国統一紙が届かないので届くようお願いします」と語り、各案件が全会一致で承認された。



昭和56年(第33期)卒業生100名が久しぶりの再会に夜遅くまで昔話などに花が咲いていました。

「生徒とのコミュニケーション(親心のさし加減)が必要だった」と締められた。今年度同窓会幹事学年は第三十三期・昭和五十六年卒と第十五期・昭和



堀市長

「生徒とのコミュニケーション(親心のさし加減)が必要だった」と締められた。今年度同窓会幹事学年は第三十三期・昭和五十六年卒と第十五期・昭和

面白おかしく、また、涙ぐましい努力など語られ、

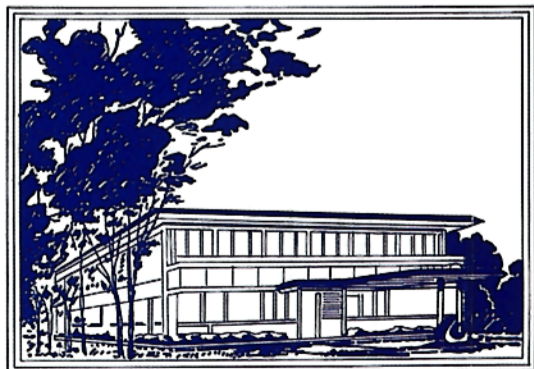
### 同窓会等催し案内

#### 高千穂会

1. 平成16年11月28日(日) 総会並びに懇親会 場所: ニューミュンヘン南大使館
2. 平成16年12月26日(日) 全国高校駅伝競走大会 西京極陸上競技場 現地集合

### 駅伝男女・バスケ女子 全国大会出場決定!

- 全国高等学校駅伝大会 12月26日(日) 西京極陸上競技場 女子 10:20 スタート 男子 12:30 スタート
- 全国高等学校選抜バスケットボール大会 12月22日(水)~12月27日(月) 女子 東京体育館 (詳細4ページ)



### 上田内科

院長 上田集久 (S37年卒)

☎(0984)23-3377

あおい空 あおい海 みどりの山 すきです ミヤザキ

### 株式会社 坂下組

代表取締役社長 坂下利博 (高19回) 代表取締役会長 坂下利行 (旧11回) 専務取締役 坂下孝二 (高24回) 本店 宮崎県小林市大字細野391番地1 電話0984-23-3333(代表) 支店営業所 宮崎、鹿児島、えびの、熊本、福岡、日向、串間

### ごあいさつ

小林高校同窓会実行委員会 実行委員長 柗崎庄二



8月14日の小林高校同窓会におきましては、総勢200名を超える参加をいただきありがとうございます。協賛につきましても、多くの企業・事業所の方々にご支援いただき感謝いたしております。今年、私たち昭和56年(第33期)卒業生が同窓会幹事学年として実行委員会を立ち上げ、還暦学年の方々にも協力をいただきながら準備して参りましたが、皆様のご協力・ご支援により盛会のうちに同窓会を終えることができ、実行委員一同喜んでおります。最後に、同窓会において講演をいただいた外山先生、霧島会の久保会長を始め、同窓会の準備に携わっていただいた方、当日参加していただいた方、全ての方々にお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

# 桜萩会だより

関東地区同窓会  
 (発行責任者) 窪谷 治  
 (事務局) 丸山 幸 秀  
 〒108-0074 港区高輪2-1-11-421  
 ☎03-3280-1378



安田代表幹事

## 新体制で新たな出発を!

今年六月に行なわれた桜萩会総会で、新役員が選出、承認されました。会長は十二年間担当された橋口さん(高一回卒)から、丸山さん(高十回卒)にバトンタッチされました。副会長は大牟田さん(高九回卒)、村田さん(高十一回卒)、鶴野さん(高十一回卒)の三名、代表幹事には安田さん(高十四回卒)が選出されました。



丸山会長



鶴野副会長



村田副会長



大牟田副会長

役職	氏名	卒業年次
会長	丸山 幸 秀	S33年・10回卒
副会長	大牟田 理	S32年・9回卒
〃	村田 浩 平	S34年・11回卒
〃	鶴野 子エ子	S34年・11回卒
代表幹事	安田 昌 弘	S37年・14回卒
監査役	奥 義 秋	S36年・13回卒
〃	瀬戸口 宣 彦	S36年・13回卒
故郷担当特別幹事	永 迫 博 司	S33年・10回卒
特別顧問	橋 口 和 人	S24年・1回卒

### 新会長挨拶

皆さん、こんにちは。今年には記録的な猛暑や相次ぐ台風上陸、新潟の大地震など、自然の猛威にふりまわされた一年でした。皆さんはどんな一年だったでしょうか。さて、私は、去る六月五日に開催された第二十九回桜萩会総会において五代目の会長の指名を頂きました。世の中が激しく速く変革している昨今、桜萩会もなにか新しい時代への動きを...という声に、若返りへのステップとして、お引き受けする事に致しました。



三十年にならんとする歴史ある会の会長は、大

変革荷ではあります。新代表幹事の安田昌弘さん(高十四回卒)をはじめとする役員、学年幹事の皆さんの協力を頂きながら、伝統の灯を燃やし続けられるよう精一杯努めたいと思います。

私は、前・橋口会長の在任十二年間のうち後半六年を代表幹事として(直近の二年間は事務局兼務)、会の運営や会員名簿のメンテナンス、実務と裏方に携わってき

ました。桜萩会では二千名余の会員の皆さんに年

に二回、会報「桜萩会だより」を発送しています。会員の方から、「会報、有難う御座います。いつもとても楽しみにしています」といった声を頂戴しますと、一人でも多くの方に送り届けたいという気持ちで、一層強くな

ります。「桜萩会」は当初、在京の卒業生有志が、母校の駅伝部の全国大会を応援しようとの主旨で始まり、現在は、関東地区だけでなく、北陸から静岡県以東、北海道までの小林高校(旧制を含む)OBで住所がわかる二、三五〇名の方に、

会員は、九十七歳の丸山さん(田中一回卒業)から、平成十五年卒業の方まで、七十年近い年代の幅があります。また、会の運営の特徴は、①ボランティア活動(自主参加、無報酬、過大な責任を負わない)、②幹事会を中心に物事を決めて推進、③政治、商

売、思想信条、宗教などを持ち込まない。④会員に呼びかけはしても、何ら強制力はない。といったものです。前・橋口会長の情熱とリーダーシップにより、「桜萩会だより」が「立志鍛錬」という全国紙へ発展しました。また、同窓会の全国組織化へのチャレンジも重ねてきまし

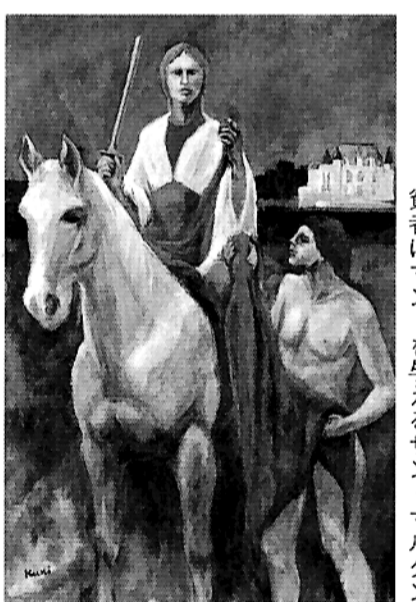
た。さらに、地元では、同窓会館の建設というテーマも浮上しています。課題はいろいろあるとは思いますが、私は、あまり意気張ることなく、これまでの「桜萩会」の在り様を率直に見つめ、何よりも、会員の皆さんの求めているものが何かを今一度考え直し、新しい時代へどう繋いでいけば良いかを見極めながら、会の運営に当たりたいと考えております。私たちの絆、「小林高校」が、駅伝やバスケットの全国大会で活躍する度に、若いも若きも、それぞれの青春が蘇ってきます。「桜萩会」が恒に私たちの青春の泉になりますように、微力ながら努めさせていただきますので、皆さんのご支援ご協力をお願いいたします。

19歳から97歳まで...絆はひとつ『小林高校』

19歳から97歳まで...絆はひとつ『小林高校』

文部科学大臣奨励賞を受賞

内村 邦 男さん(高3回卒)



小林高校OBの内村邦男さん(東京都東大和市在住)が、今年秋の「第44回若駒展」に出品した作品「貧者にマントを与えるサン・マルタン」(写真)で文部科学大臣奨励賞を受賞しました。若駒展は毎年秋に開催される美術公募展で、今年で44回目になります。内村さんは小林市島田出身で高校卒業後、東京の美術学校に学び、都内の中学校で美術の教鞭を執りながら創作活動にも意欲的に取り組んできました。長年の創作活動が今回の権威ある受賞につながり、内村さんの喜びもひとしおと思います。(会報部)

お知らせコーナー  
 十二月は全国大会  
 母校バスケット部を応援しよう!

健康食品・自然化粧品・健康機器  
 ライフメイト株式会社  
 ヘルスイイジ株式会社  
 代表取締役 中島 祥 行  
 〒107-0052 東京都港区赤坂四一八八  
 赤坂伊東ビル3F  
 ☎03-3405-5400  
 FAX03-3405-5400-2

株式会社 コスタルエンジニアリング  
 代表取締役 針 貝 聰 一  
 〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町2-1  
 飯田橋ウイングビル  
 TEL 03-5225-1731  
 FAX 03-5225-1738  
 E-mail:costal@qa2.so-net.ne.jp

宅地開発・建築設備・空調エンジニアリング総合社  
 橋口総合設備株式会社  
 取締役会長 橋 口 和 人  
 〒190-0031 立川市砂川町七丁目四九番地七  
 電話042-537-6971  
 FAX042-537-0780  
 E-mail:hashiguchi@mvjglobal.ne.jp

快環境づくりの店  
 創業35年の実績と信用を誇る  
 営業対象/一般住宅・店舗・病院  
 学校・オフィス・マンション  
 1F:カーテンコーナー  
 2F:リフォームコーナー  
 3F:多目的教室  
 (株) 上 武  
 専務取締役 有坂久美子  
 (昭32年・高9回卒)  
 〒331-0853 さいたま市大宮区上小町30-41  
 TEL048(665)6582代  
 ホームページ開設しております。  
 http://www.jyoubu.co.jp  
 E-mail:jyoubu@wonder.ocn.ne.jp

詩 吟  
 (漢詩・和歌・短歌・新体詩)  
 (財)日本吟詠舞振興会 正会員  
 東芝レコード吟詠会 正会員  
 旦早流吟詠会  
 宗家 後藤旦早  
 (初雄・高9回卒)  
 本部 横浜市旭区上白根2-1-20  
 電話 045-953-9771  
 ホームページ www.tansou.com  
 Eメール gotou@tansou.com

# 高千穂会会報

## 元気で頑張ってください

### 「同郷の友」 「大事な忘れ物」

中川 進 (第6回卒)

山下宣年 (第6回卒)

丸山由紀 (高13回卒)

藤堂哲士 (高20回卒)

福小会

趣味の会紹介

高校を卒業して早五十一年も過ぎて昔を思い出すと、右も左も分からず神戸に来て色々な職業に就き、同郷人と結婚もして長男が生まれた年に神戸で水害に遭い、手元に残った物は子供のオムツと哺乳瓶と小さなラジオだけでした。その時に助けてくれたのが、高校同級生の(上野勝君)でした。その後もお互いに隣同上に家を持ち、人並みの生活を営む事が出来て現在に至っています。

去る七月三十一日、八月一日と高千穂会、近畿小林会合同親睦旅行に参加しました。(会場鈴鹿山麓のリゾートダイアモンド滋賀)初日は豪雨でゴルフは途中まででしたが近畿小林会副会長の横原博實氏のご厚意で実に楽しい旅が出来ました。夜は宴会、カラオケ、雨が上つての花火大会等。それにお孫さんの参加もあり賑やかで思い出に残るいい旅でした。

私自身も健康ブームです。世は健康ブームです。食品・スポーツ・癒しと家族の健康は勿論のこと。私自身がいつも健やかでいる生活が家族への贈物のようです。脳天気な私の事、日々を大切に元気にと楽しんでます。

健康管理が大事な仕事と思つた矢先「速くなくとも距離はなくとも美しく泳ごう百歳迄」のキャッチフレーズこれ！と早速水泳スクールへ入門。私は泳法の違いも分からない運動音痴。家族はもうびつくり、そして十ヶ月。アテネオリンピックを生意気にも水泳選手のフォームに目を凝らしました。暑かったこの夏を熱く楽しみました。息子の様なコーチに「目的を持ち自信をもって」と叱咤激励される日々です。今日も八十三才の女性スイマーが美しく背泳ぎ、私もかくありたいとその横で泳いでます。何才になっても、何かを始める気持ちとそれを受け入れてもらえる幸せ。子供孫に「アスリートになったお母さん」と頑張れエール

私がかつての同窓会「高千穂会」の活動に携わるようになって、十年程がたちます。この間、卒年幹事、副幹事長、会計、会報編集委員を担当し現在は事務局及び会報編集で活動の手伝いをさせて頂いていただいています。会の諸活動に出席する会員の顔ぶれは、私が参加しはじめた頃と比べて、より後年卒の新しい人が増えているのは確かですが、活動参加者の平均年齢は、年毎に一年近く上がつていくように思えてなりません。

原因は、会員拡充の方策の問題とか、長引く不況で同窓会どころではないとか色々あるかと思いますが、一番の問題は会の諸行事が若い同窓生にとって魅力に乏しいことだと思ひます。現在諸行事によく参加するメンバーは四十歳前後半から六十歳台が中心です。時間的、経済的に余裕がでる年恰好の方が多くなつたが大半の諸行事もこの年齢向きの趣向になつていますが、この中で一昨年から近畿小林会と合同で夏に、泊の家族旅行を実施しています。企画内容は言うに及ばず、小林会副会長のご協力もあり会費を抑えているので若い世代にも好評はあつています。

このような活動を契機として会活動に参加する若い同窓生が少しでも増えたらと願っています。

今までの年一回の総会に友人・先輩と顔を合わせ元気であった事を喜び、一年後の再会を約束して別れ、何か淋しさを感じたものですが、六月より年間六回の目標で、健康増進、気分転換を重点に考え、登山とカラオケの会を企画致します。九月までに各三回実施しましたが、皆様の積極的な参加を希望します。都合の良い時だけで結構です。

ご希望の方ご連絡下さい案内状送ります。TEL・FAX 092(671)5572 古川哲朗



近畿高千穂会・近畿小林会等で故郷の西諸言葉で昔を懐かしみ合つて居ます。

京都での高校駅伝には毎年応援に行つています。今も先輩の会社にて現役で働いています。関西地方に居られる後輩達も高千穂会や小林会に是非大勢の参加をお願いします。色々とお交流を暖めましょう。

個人的な事で恐縮ですがこれからは私的な事もかかろ公の方にも少し方向を変えながら立志鍛錬まず心の鍛錬からと気持ちとそれを受け入れてもらえらる幸せ。子供孫に「アスリートになったお母さん」と頑張れエール

私がかつての同窓会「高千穂会」の活動に携わるようになって、十年程がたちます。この間、卒年幹事、副幹事長、会計、会報編集委員を担当し現在は事務局及び会報編集で活動の手伝いをさせて頂いていただいています。会の諸活動に出席する会員の顔ぶれは、私が参加しはじめた頃と比べて、より後年卒の新しい人が増えているのは確かですが、活動参加者の平均年齢は、年毎に一年近く上がつていくように思えてなりません。

原因は、会員拡充の方策の問題とか、長引く不況で同窓会どころではないとか色々あるかと思いますが、一番の問題は会の諸行事が若い同窓生にとって魅力に乏しいことだと思ひます。現在諸行事によく参加するメンバーは四十歳前後半から六十歳台が中心です。時間的、経済的に余裕がでる年恰好の方が多くなつたが大半の諸行事もこの年齢向きの趣向になつていますが、この中で一昨年から近畿小林会と合同で夏に、泊の家族旅行を実施しています。企画内容は言うに及ばず、小林会副会長のご協力もあり会費を抑えているので若い世代にも好評はあつています。

このような活動を契機として会活動に参加する若い同窓生が少しでも増えたらと願っています。

今までの年一回の総会に友人・先輩と顔を合わせ元気であった事を喜び、一年後の再会を約束して別れ、何か淋しさを感じたものですが、六月より年間六回の目標で、健康増進、気分転換を重点に考え、登山とカラオケの会を企画致します。九月までに各三回実施しましたが、皆様の積極的な参加を希望します。都合の良い時だけで結構です。

ご希望の方ご連絡下さい案内状送ります。TEL・FAX 092(671)5572 古川哲朗

### 行事のお知らせ

1. 平成16年11月28日(日) 総会並びに懇親会 場所：ニューミュンヘン南大使館
2. 平成16年12月26日(日) 全国高校駅伝競走大会西京極陸上競技場 現地集合

### 熊本地区同窓会

### 懇親会賑う

熊本地区同窓会総会及び懇親会を本年は六月五日に、小林同窓会の小園国治事務局長と、母校より湯地和美先生の臨席を頂き、熊本の会員の参加者の少ないながらも、前回と参加者の顔触れが代わる等して楽しい会に成りました。

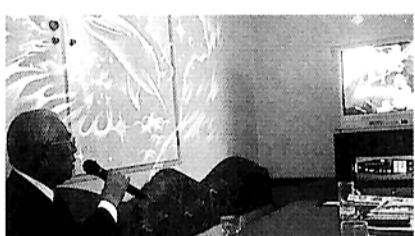
「立志鍛錬」三号を地区会員増強活動の一環として、少ない会計の中から、熊本市内の未入会者が百四名(平成十六年度



熊本地区同窓会総会及び懇親会を本年は六月五日に、小林同窓会の小園国治事務局長と、母校より湯地和美先生の臨席を頂き、熊本の会員の参加者の少ないながらも、前回と参加者の顔触れが代わる等して楽しい会に成りました。今後は会員健康管理にその方面の講演や、レクレーション等、又会員の中心で趣味多彩の方々にお願いし懇親会の趣向を変えたりして、参加の機会を気楽にできるように方策の計画促進を図る。



涼感満喫「白糸の滝」ソーメン流し



幻想的なアート壁画のカラオケルーム

### 祝 全国大会出場

女子バスケット部 男・女駅伝部

### ガンバレ小林!

宮崎県立小林高等学校 PTA会長 角井孝志 学校長 田代義博

### 大山次男

小林高等学校関西地区同窓会(高千穂会) 会長 近畿小林会 副会長 近畿宮崎県人会 常任幹事

### 第一栄材株式会社

代表取締役 山下宣年 〒607-8322 京都市山科区川田清水焼団地4番地の11 TEL (075)581-3043番 593-6780番 FAX (075)581-0506番 URL http://www-d1-wood.com Eメール fwj;5263@mb.infoweb.ne.jp

◎税務会計、経営相談 ◎不動産、法人登記 ◎労働社会保険手続 ◎訴訟手続、法律相談 ◎行政手続、供託手続/その他許可申請 ◎測量開発許可 ◎公的融資、補助・助成金等の相談及び申請 ◎銀行等私的融資折衝相談及び紹介 ◎ファイナンシャルプラン、インシュアランスプラン、及びライフプラン相談・作成

### 関西総合事務所

所長 弓削幸治 (高33回卒) 〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目5番13号 朝日生命難波ビル12階 電話 06-6646-6888 FAX 06-6646-6900

### 平成元年組織化 小林高等学校熊本地区同窓会

熊本地区在住の同窓の皆さん 何でも気軽に声をかけてください

会長 八重尾 徳之 (高7回卒) 事務局 坂下 正満 (高9回卒) 熊本市出水一丁目六七一 電話096(三七八)一三二六

# 今年も西京極、東京体育館へ

全国で活躍中の先輩の皆さん、小林高等学校が全国で活躍する冬の全国大会がやってきました。今年は、残念ながら男子バスケットボール部は県予選で涙を飲み2位に終わりましたが、女子バスケットボール部、男子駅伝部、女子駅伝部は、今年も出場します。監督に今年の抱負を書いていたいただきましたのでご覧下さい。また、ウエイトリフティング部は全国高校総体に2人の1位を出しました。先輩の皆さんの目に止まったのではないかと思います。ウエイトリフティング部の監督にも、執筆をお願いしましたので、先輩の活躍に目を細めていただきたいと思います。

## 「全国大会に向けて」

年々スピードが増す高校駅伝ですが、今年も55回大会を数え記念大会となります。各県代表校1校とブロック代表各1校の合わせて58校が凌ぎを削ります。例年にもまして高速レースが予想されます。

本校は昨年16位に終わり、前半をトラックレースのスピード強化、後半を駅伝でのロードでの実践力強化に位置づけてきました。その結果前半戦では南九州大会で早田が5000m優勝、山中が3000m障害で3位入賞を果たし、夏場の走り込みに希望を持たせました。

夏場は3回の合宿を行



い基本的な力の向上につとめました。10月上旬の

## 全国高校駅伝大会、初入賞を目指して！

創部6年目の今年、12月26日(日)に京都で開催される全国高校駅伝大会で入賞することを目標に新チームはスタートした。中学時代には全国クラスで活躍した選手は、人もいないが、高校に入

学して着実に力をつけてきている。その中でも昨年長崎インターハイ3000mで8位入賞した小澤紋子(小林中)を筆頭に、充実したメンバーが育ってきている。エースの小澤は今年の高根インターハイでも6位(日本人4位)に入賞して自己最高記録をマークするなど全国クラスの實力を証明した。九州の長距離選手レベルは毎年全国的に高く、その中で九州ナンバーワン力をもっていると言っても過言ではない。小澤効果は今年もチームにも影響している。小林高校女子駅伝部としては過去最強チームにな

つてきている。



10月2日(日)に諫早で行われたナイター記録会では、9名の者が自己最高をマークした。また、10月10日(日)に大分で開催された第6回九州瀬戸内女子駅伝大会(関西・中国・九州の強豪校が参加)では、5位に初入賞する結果をだすことができた。メンバー的にはまだ未完全であり、11月7日(日)に西都で開催される県高校駅伝大会、11月21日(日)に福岡で開催される九州高校駅伝大会、そして、本番の全国高校駅伝大会に向けて完成させたいと思

っている。その完成した

秒台に3名と近年にない充実した戦力になってきました。しかし、冒頭でも述べたように、高速化が予想されます。まずは1区で先頭グループに食らいつく走り流れに乗らなくてはなりません。選手層の厚さを利用するためにも前半に主力を投入して応援して頂ける皆様の期待に応えたいと思います。

女子駅伝部監督 小坂 康 弘

## 第35回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会に臨む

10月9日(日)から3日間、宮崎市において、12月に開催される全国選抜優勝大会(ウインターカップ)の県予選が行われました。

1回戦から全試合ぶつちぎりの100点ゲームで、決勝は小林12点対延岡学園48点という大差で、23年連続31回目の優勝を果たすことが出来ました。8月の全国高校総体(高根県)ではまさかの1回戦敗退で、監督選手ともども大変悔しい思いをしました。しかしながら、

ウエイトリフティング競技はスナッチ種目とクリーン&ジャーク種目のそれぞれ3回の試技の最高上重量を合計して競うもので、体重別に9階級に分けられます。そのため、選手の多くは試合時に3〜4kgの減量を強いられます。

競技者の大多数は高校に入学してから始めます。重い物を素早く引き上げるためには高いジャンプ力、強いタッシュユ力が必要とされるため、日常の練習は技術力を上げることとともにこれらの養成に多くの時間を割きます。

1日の練習時間は早朝1時間、放課後2時間半程度です。本校では昭和61年から活動を始めており、これまでの競技成績は平成4年に宮崎県で開催されたように選手と共に頑張りたい。

## ウエイトリフティング部



全国高校総体で本県としては初めての団体6位入賞を果たし、その後も国民体育大会や全国選抜大会等全国レベルの大会で優勝や入賞を取ってきました。今年6月に開催された全国高校総体で5年ぶりの団体優勝、8月に鳥根県で開催された全国高校総体では56kg級で才田吉弘選手が優勝、77kg級で山田哲也選手が3位に入賞、団体戦でも7位入賞という成績を取りました。これに先立って、3月に香川県で開催された全国選抜大会では53kg級に出場した才田選手がスナッチ種目で全国高校新記録とジュニア日本新記録を樹立して優勝しました。また9月には才田、山田の両名に対し、県知事より宮崎県学生栄誉賞を授与していただきました。

た県高校総体で5年ぶりの団体優勝、8月に鳥根県で開催された全国高校総体では56kg級で才田吉弘選手が優勝、77kg級で山田哲也選手が3位に入賞、団体戦でも7位入賞という成績を取りました。



アテネオリンピック代表選手・楠田先輩を囲んで

ここに来て主力の3年生に加え、1・2年生の戦力が機能するようになり、久々に層の厚い総合力のあるチームとなってきました。主将の池上にはフォワード嶋田(いずれも小林中)、ガードの宮本(飯野中)は昨年からスタートとして経験を積んでおり、178cmセンターの谷川(赤江東)、2年生の石川(香月)に加え、2年生180cmセンターの荒木(小林)、1年生のコンビの田中(折尾)、宮本妹(飯

野)と、控えとしては惜しい選手が揃っています。今後チームとしては27人一人一人がさらに力を高め、それぞれの役割を果たし、それを集結させて行きたいと思

社会福祉法人ときわ会  
特別養護老人ホーム  
**ひなもり園**  
総合的な施設においてあらゆる「ケア」を提供します  
どんな介護サービスが必要ですか  
小林市大字堤4380番地  
TEL(0984)23-1478  
FAX(0984)22-2830

内科・呼吸器科・胃腸科  
**医療法人健風会 榎内科病院**  
院長 榎 健一郎 (S41年卒)  
小林市大字真方242 TEL(0984)22-2819 FAX(0984)23-1661

整形外科・リハビリテーション科・リウマチ科  
**立山整形外科医院**  
院長 立山 洋司  
小林市大字細野1777-1(小林文化会館東) TEL22-1717・FAX22-1718

実用品  
ファッション  
衣料が  
**安い**  
えびの市立病院前  
ファッション・ライフ  
**ハッピー**  
TEL0984-33-0027  
FAX0984-33-3412  
梅田潤一 (第14回[S37]卒)

**小僧寿し南九州**  
代表取締役 瀧上政利(高7回卒)  
〒889-4151 えびの市大字向江535  
TEL(0984)37-1800  
FAX(0984)37-1547  
多分メモ 0120-80-4200

BOOKS

◆句集 風の記憶

富岡夜詩彦

40年ぶりに訪れた桜島は、大正どころか昭和溶岩まで松の緑が散立していた。更に進むと二、三戸の民家がちよつとした平(でら)にへばりついている。その時、富岡さんの句が浮かんた。

“溶岩の十戸の村の冬椿”

昭和47年から平成12年までの俳句と評論の納められた本著は、読む人それぞれの『風の記憶』を呼び覚ます句集である。

発行・侑本多企画 (TEL・FAX0985-82-4085) 定価・3150円(税込み)

《略歴》・本名 富岡 務
・昭和6年都城市に生まれる
・「一二三会」会員
・「沖」「椎の実」「円」同人
・俳人協会会員、県俳句協会理事
・えびの市在住



小林高校第16回卒

吳屋朝和

昭和39年3月 小林高校卒業
昭和46年3月 熊本大学卒業
昭和51年3月 熊本大学大学院修了
昭和51年4月 熊本大学助手
昭和53年4月 宮崎医科大学助手
昭和58年9月 カナダ British Columbia 大学留学
平成2年11月 宮崎医科大学助教授
平成12年7月 潤和会記念病院院長
【自宅】〒880-0926 宮崎市月見ヶ丘4丁目18-18
【勤務先】〒880-2112 宮崎市大字小松1119

先輩から 在校生へ

“日々新面目あるべし”

吳屋朝和 (潤和会記念病院院長)

昭和三十九年卒業の呉屋朝和と申します。昭和四十六年に熊本大学医学部を卒業しました。脳神経外科を専攻し、一年間の臨床研修のあとに大学院に入り、修了したのが昭和五十一年です。それから三十才まで学生をやっていたことになり。昭和五十三年四月には宮崎医科大学の一期生が五年生になり、脳神経外科の臨床カリキュラムが始まったので、宮崎県出身であつた関係で、恩師に呼ばれて帰郷しました。以来、現在まで三十三年間、宮崎県で脳神経外科の臨床に携わってきました。

あつた関係で、恩師に呼ばれて帰郷しました。以来、現在まで三十三年間、宮崎県で脳神経外科の臨床に携わってきました。その仕事のハードさと困難さのために、医学生が将来の専門科を決める際には、どちらかというところでは、敬遠される傾向にあります。昭和四十年代までは、本邦では脳神経外科の臨床はまだ未成熟で、その手術成績はあまりよいも

会津八一の教育訓

しかし、どんなに機械器具が進歩しても、手を動かして手術を行うのは、われわれ人の手です。役割を担う者は、長い期間の不断の修練の積み重ねが必要となるわけです。

たぐらいます。しかし、その後の診断機器や手術器具の発達も革命的で、CT、MRI、ガンマナイフ、などといった、最新のIT機器が導入され、脳の深部や脊髄の中までも安全に人の手が進入して手術ができるようになりまし。

て塾生に示したものです。新潟大学の医局にも額に懸けられ、若き医学徒の人生の指針として感銘を与えている言葉です。皆様にその四か条を紹介し、稿を終えたいと思います。

編集後記

の直後だけに関係者の目を集めている。このような嬉しい評価に編集部は元氣付けられます。一方「新聞の発行は知らない。見たこともない」との声も多い。喜・憂の日々です。

【編集委員】
委員長 黒木親敏
委員 森岡正英
小野宏文
大南良一
熊迫貴映
関東地区 窪谷 治
関西地区 大山次男
福岡地区 古川哲朗
熊本地区 八重尾徳之

投稿

高千穂の 峯見ゆ暮し 十二月
国産みの 峯のねむりや 神楽笛
初春や 峯に立つ鉾 神ながら

小林市 黒木親敏 (高五回卒)

投稿募集中！ 皆様からの俳句・短歌、御意見や御感想をお待ちしております。百字以内で氏名・住所・卒年次を明記の上、左記まで。
〒八八六-八五〇五 小林市大字真方一二四
小林高等学校同窓会だより編集委員会 宛

“初優勝記念樹”

④ 歩っさるっ記

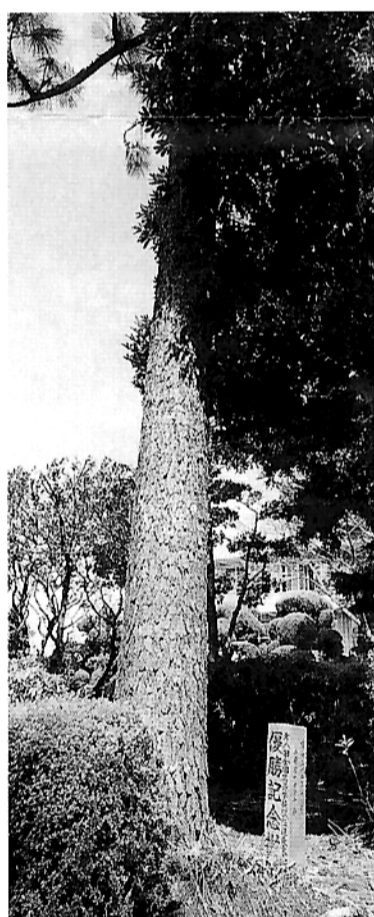
高校の正門をくぐった左手に「立志鍛練」の大きな石碑がある。その左脇にひと抱えほどの松が立っている(写真)。

二時間十四分十秒
そうか！この大王松は駅伝部が全国初制覇した時の記念樹なのだ！

十二月午後三時二十分。ゴールの毎日新聞本社まで1km程の路上。小林、常盤、飾磨工三校の激しいデッドヒートから小林の黒木康介選手が、一気に抜け出し、そのまま初優勝のテープを切った。その二日後の朝、吉松駅に降り立った選手一同

はオープンカーで小林までの三十kmをパレードし、沿道には数万人の人々が日の丸の小旗で迎えた。あれから四十七年。大王の名を冠した松を記念樹に選んだ当時の人々の歓喜、パンザイの声が聞こえてくる。

文・大南良一、写真黒木親敏



男・女駅伝部、女子バスケットボール部の全国大会での健闘を祈る！

小林高等学校同窓会
会長 久保和彦
桜萩会々長 丸山幸次
高千穂会々長 大古哲徳
福小会々長 大古哲徳
熊本地区会長 八重尾彦秀男

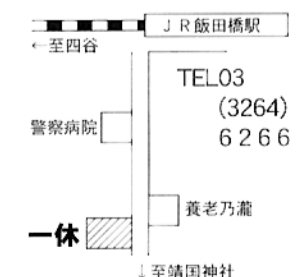
祝 全国大会出場

女子バスケット部
期日/平成16年12月22日(水)~28日(火)
男・女駅伝部
期日/平成16年12月26日(日)
健闘を祈る！

宮崎県立小林高等学校
第1学年PTA委員長 新出水 孝 造樹博
第2学年PTA委員長 馬場 孝 尋
第3学年PTA委員長 高山 孝 博

居酒屋 一休

JR飯田橋(四谷側出口)徒歩約5分
営団・九段下(靖国神社側)徒歩約8分
宮崎県東京会館より徒歩約13分



高15回卒 田辺(浜崎)千穂子

Paris発 佐藤友美 レポート

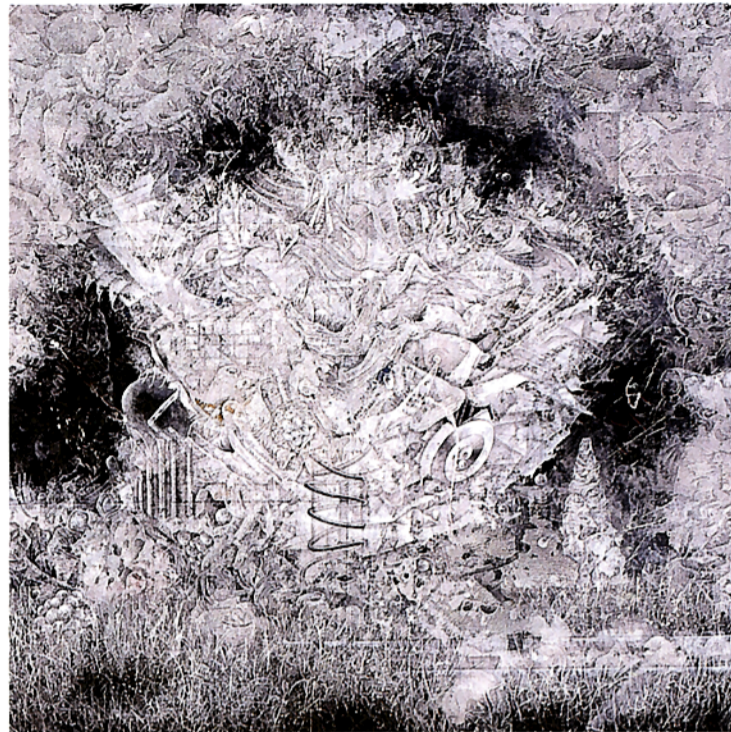
宮崎の自然を凝縮した 流転の相 第57回二紀展二紀賞受賞



パリに来て半年がたとうとしている。夏場は夜十時頃まで明るかったが、最近では夕方にもなると薄暗くなってしま...

「宮大へ行って、清水先生の研究室へ入ってがんばって来い。いつか必ず、いい絵が描けるようになる。」

今の私へとつながっている。宮崎大学の教授である清水聖策先生の指導のもと、この8年間は自分なりに必死だった気がする。



“流転の相” 100S 第57回二紀展二紀賞受賞作

大都市と比べると、宮崎は文化的に不利な点が多い。でも、それを言い訳にはしたくなかった。それならば、大都市では見ることの出来ない、宮崎のあふれんばかりの自然を自分の絵の中に取り込んでみよう。そう思って制作に励んだ。

それから私はずっと自分の絵の中に“自分らしさ”を求めている。そして今も尚、パリの地でそれを探し続けている。ひとつだけ確かなことがある。それは、八年前の冬、橋本先生のあの言葉がなかったら、そして清水先生との出会いがなかったら、今こうしてパリにいることはなかったということ。

略歴

- 1978 えびの市生まれ
1997 小林高卒(高49回)
1999 第53回二紀展初入選
2002 第56回二紀展奨励賞
2002 第11回青木繁記念大賞公募展奨励賞
2003 宮崎大学大学院卒
2003 第57回二紀展二紀賞
2004 第8回宮崎県美術海外留学賞(1年間)
現在: 宮崎第一中学・高校美術講師

ふるさとトピックス

このコーナーは、小林市、えびの市、高原町、野尻町、須木村のニュースやトピックスを掲載します。

えびの市

10月半ば、えびの市内では一斉に稲刈りが始まりました。黄金色に輝く稲穂が次々に刈り取られていきます。



野尻町

野尻町では、毎年、春と秋に薬草・地域作物センターを会場にハーブ祭りが開催されます。今年も10月21日(日)に開催されました。



高原町

高原町制施行70周年記念式典 高原町制施行70周年記念式典が10月5日、高原町総合保健福祉センターほほえみ館「神武ホール」で開催されました。



須木村

休みを使って家族の和! すきむらんどそば打ち体験。10月3日に“すきむらんど温泉かじかの湯”にて、そば打ち体験が行われ、余暇を楽しむ家族連れで大いに賑わいました。



小林市

日本ハンドボールリーグ小林大会が10月16日に市民体育館で開催されました。今回はトヨタ車体×湧永製菓の試合があり、トヨタ車体が前半のリードを守りきって25対21で勝利。



財団法人 潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院 院長 呉屋朝和 (高十六回卒) 千八八〇二二二 宮崎市大字小松一 一八九 TEL0985475555

つぎいってみよう! ジョージア 南九州コカ・コーラボトリング株式会社 小林営業所 宮崎県小林市堤2903-1 TEL0984-23-2031 本社 熊本県熊本市南高江3丁目5番1号 TEL096-311-3100

平山歯科 歯科・歯科口腔外科 院長 平山 清 (高11回・昭和34年卒) ヒラ ヤマ コウ セイ 院 長 平 山 甲 清 (高11回・昭和34年卒) 鹿児島市真砂町5-5 (国道225線ダイエー前) 電話(099)252-1358 FAX(099)252-1387

有限会社 タカチホ 代表取締役 山中 浩史 小林市大字細野四三六〇一 TEL09842222600 FAX09842226200